

# ★令和3年夏 子ども図書館おすすめ本★

## ★中学生・高校生におすすめの本★

～令和3年夏の読書カードより～

### ★『カラフル』

もりえと  
森絵都/作 理論社

大きな過ちを犯して死んだぼく。天使業界の抽選に当たり、自殺を図った少年の体に、期間限定で「ホームステイ」をすることになった。ぼくの思い出せない過ちとは……。

### ★『ヒトラーと暮らした少年』

ジョン・ボイン/作 あすなる書房

幼くして孤児となった少年ピエロ。彼はヒトラーの山荘で働くおぼ叔母に引き取られ、そこで暮らすことに。ヒトラーと出会い、心酔し、彼の人格は次第に変わっていく。

### ★『最初の質問』

おさだひろし  
長田弘/詩 いせひでこ/絵 講談社

「今日、あなたは空を見上げましたか。」  
優しく鋭く繰り返される問いに、何を思いますか。迷った時や踏み出したい時など、折にふれて読み返したくなる一冊です。



---

★ 『バッタを倒しにアフリカへ』

まえの  
前野ウルド浩太郎/作 光文社新書

はれて昆虫学者になったはいいけれど、それで食べていくのは難しい！？ 単身アフリカに乗り込んだバッタ博士による死闘の日々が綴られたノンフィクション。

---

★ 『さがしています』

アーサー・ビナード/作 おかぐらただし/写真 童心社

「さがしています」。誰を？ 何を？ 原爆を体験した「モノ」たちが語る失われた日常。家読にもおすすめです。

